

第5回 西成特区構想エリアマネジメント協議会
就労・福祉・健康専門部会 議事要旨

1 日 時 平成30年9月6日(木) 午後7時から午後8時50分まで

2 場 所 西成区役所2階 集団検診室

3 出席者

(有識者)

白波瀬桃山学院大学准教授、福原大阪市立大学教授、織田釜ヶ崎のまち再生フォーラム代表理事、ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長、寺川近畿大学准教授

(行政関係者)

西成区

加畑生活援助担当課長、中島分館担当課長

大阪府

地村商工労働部労政課参事、中村商工労働部労政課課長補佐、岡本商工労働部労政課課長補佐

事務局(西成区)

安間事業調整担当課長、室田事業調整担当課長代理 他1名

(地域メンバー)

松繁釜ヶ崎資料センター、山田NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長、山田NPO法人サポーターハウス連絡協議会代表理事、西口大阪国際ゲストハウス地域創出委員会委員長、荘保わが町にしなり子育てネット代表、本田釜ヶ崎反失業連絡会共同代表、山中釜ヶ崎日雇労働組合委員長、泊全日本港湾労働組合関西地方建設支部西成分会分会長、松井公益財団法人西成労働福祉センター総務課長、水野日本寄せ場学会運営委員、澤村西成市民館主任、松本NPO法人釜ヶ崎支援機構事務局長、廣谷ひと花センタースタッフ、横谷特別清掃事業指導員

4 議 題

- (1) 前回の振り返り
- (2) 労働と福祉のつながりの支援のあり方(つづき)
- (3) 就労困難層に対する自立支援策

5 議事要旨

- (1) 報告された事項及び合意に至った事項は、別紙まとめのとおり。
- (2) その他の主な意見は次のとおりである。
 - ・特段の疾病はないが、職を転々としてスキルを身につけられなかったり、コミュニケーション能力が十分でなかったりなどの理由で、就労先が決まらないか、決まってもすぐに退職してしまうような事例が散見される。
 - ・一度就労から漏れた困難層を再包摂することは非常に困難であり、特別な取組みが必要となる。

6 会議資料

- (1) 会議次第
- (2) エリマネ就労福祉健康専門部会 テーマ4 レジюме(その1)